

3月18日

テーマ：神の所有とされた民

聖書箇所：ペテロの手紙第一 2章9節

◆今日のみことば

しかし、あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。

ペテロの手紙第一 2章9節

◆メッセージ

神さまの言葉である聖書は、私たちのことを「神の所有の民」といいます。それは、私たちが神さまの国の一員であり、私たちは神さまのものだということです。天地を造られた神さまはご自分のものである国民をととても大切に思っています。決して私たちを捨てることはありません。どんな時でも私たちと一緒にいてくださいます。そしてたとえ私たちが死んでも、ご自分の天国に私たちを迎えてくださいます。どのようにして私たちは「神の所有の民」となることができたのでしょうか。罪を持ったままではだれも天国に行くことはできません。心に罪を持ったままではだれも「神の所有の民」となることはできません。しかし、罪の中にあつた私たちを、神さまが、代価を支払って買い戻してくださり、ご自分のものとしてくださいました。何の罪もない神の子イエスさまが私たちの罪の身代わりとなって、十字架にかかり、私たちのぜんぶの罪の罰をひき受けてくださったのです。ですから私たちの罪はぜんぶゆるされたのです。イエスさまの十字架の血によって私たちは洗われて、心が雪のように白くされて神さまの国の民とされたのです。



私たちは毎日何のために生きていけばいいのでしょうか。それはこんなにも私たちのことを大切に思い、愛してくださった神さまのすばらしさを周りの人々にあらわしていくためです。周りの人たちもイエスさまを信じて一緒に天国に行けるためです。私たちの優しい心や、親切な言葉や行動を見て周りの人々は私たちの信じている神さまのことを知ることができるのです。それはなんと素晴らしいことでしょう。

◆お祈り

「神さま、どうぞ私の心の思いと言葉と行動が神さまのすばらしさをあらわすものとならせてください。」

(支援教師 森吉慶)